

平成 30 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社DDホールディングス
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 松村 厚久
(コード番号：3073 東証第一部)
問合せ先 執行役員 グループ経営企画本部長 齊藤 征晃
電話番号 03-6858-6080 (代表)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月期第 4 四半期連結累計期間（平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日）において特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失の内容について

(1) 固定資産の減損に係る会計基準に基づく特別損失の計上（連結）

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、経営環境の変化等の影響を受け収益性の低下が見込まれる又は継続して営業損益の悪化となっている連結子会社の一部の固定資産（店舗設備等）について、将来収益を保守的に見直した結果、減損損失 751 百万円の特別損失を計上いたします。

(2) 連結子会社株式の減損処理及び関係会社貸倒引当金繰入額の特別損失の計上（個別）

当社の連結子会社である Diamond Dining International Corporation 及び株式会社サンプルの株式について、当該株式の投資回収及び採算性、現状の経営成績及び財政状態を総合的に勘案した結果、実質価額が著しく下落したため、金融商品に関する会計基準にもとづき、減損処理を行い、子会社株式評価損として 301 百万円の特別損失を計上いたします。

また、Diamond Dining International Corporation の貸付金に関して貸倒引当金の計上が必要と判断したことから、現時点において貸倒引当金の計上が必要と見込まれる金額を、特別損失として関係会社貸倒引当金繰入額を 350 百万円を計上いたします。

個別の決算に計上される当該特別損失は連結決算上では相殺される処理となるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 今後の見通しについて

上記の特別損失の計上による平成 30 年 2 月期の連結業績に与える影響等につきましては、本日（平成 30 年 4 月 13 日）公表の「平成 30 年 2 月期 決算短信[日本基準]（連結）」をご参照ください。

以上